



『世界を一つに』

理事長 吉田由紀子

新年明けましておめでとうございます。先日の音楽クラブで今年の心の鐘コンサートのテーマを話し合っていて、時代がどう変わろうが、一人一人が、共に生きる皆の幸せをいつも願っているということが、よくわかりました。今年は東京オリンピックの年です。世界中の国々の人が日本に集まります。利用者の一人が「世界を一つに」と提案し、世界中の人たちが仲良く助け合っていこうという思いでまとまりました。オリ・パラの開・閉会式の総括に狂言師の野村萬斎さんが選ばれました。狂言の「この辺りの者でござる」という考え方は、皆同じ仲間であること「この地球辺りに住む」者として、人間はみな同じであるというメッセージだそうです。障がいがある人もない人も、肌の色が違っていても皆同じ人間—『世界を一つに』—を実現していける社会になるよう、あかねの会の利用者、関係者ががんばっていこうと思います。今年もよろしく願いいたします。

新入職員紹介



余暇支援部 S・Fさん

趣味：ドライブ

好きな食物：肉と魚

★普段クールなイメージですが、利用者さんには真摯に向き合って対応してくれています。今後の余暇支援部を背負って立つ期待の存在です。



余暇支援部 O・Hさん

趣味：猫の世話

好きな食物：炭水化物

★10年近く前より心の鐘コンサートに関わって頂いていましたが、縁あって入職されました。その優しく誠実なお人柄であちこちの部署で活躍されることと思います。

寄付助成の報告とお礼



9月に春日町近隣にお住まいの90代男性より、「是非、地域の福祉に役に立てて貰えたら嬉しい」とトヨタ ノア(8人乗り)をあかねの会に寄贈して頂きました。その方は米寿を過ぎた頃から免許返納を考えていたそうです。頂いたノアはみよりの送迎やあかねっこ弁当の弁当配達、秩父旅行等々、様々な場面で大活躍しております。

また11月に、一般社団法人尚友倶楽部様より「もっと様々な場面で利用者の仕事が増え、社会に当たり前な存在に」と、目黒就労支援室にバーコードプリンター・リーダーを助成して頂きました。改めて、あかねの会は地域の皆さまに支えられているのだと実感しました。これからも地域と共に歩んでいきたいと思っております。

寄贈・助成して頂き、心より感謝申し上げます。

各部だより

12月はひだまりの行事が盛りだくさんでした♪

師走の名の通り、12月もひだまりは利用者の皆様と元気いっぱい駆け抜けました。まずは12/7障がい者フェスティバルにて手話クラブの発表があり、満員のホールの中で「風が吹いている」などを披露しました。翌12/8にはユニバーサルコンサートに音楽クラブが出演し、「われもこう」などをプロのヴァイオリニスト大谷康子さんと共演しました。そして12/22には、毎年恒例のひだまりカラオケのど自慢大会！40名ほどの方が思い思いにドレスやコスチュームで着飾り、自慢の一曲を披露して盛り上がりしました。最後には後援会から夢のドーナツタワーの差し入れもあり歓声が上がりました。昨年も皆様のおかげで毎週末、笑いの絶えない明るいひだまりとなりました。ありがとうございました。

余暇支援部



障がい者フェスティバルの様子



カラオケのど自慢大会の様子